

(収入印紙)

訴 状

令和 ○ 年 9月 14日

熊本 地方裁判所 御中

原 告 ○ ○ ○ ○ 印

〒 860-0000

住 所 (所在地) 熊本市○○区●●○丁目○番○号○マンション○号

原 告 ○ ○ ○ ○

電話番号 096-000-0000

ファクシミリ番号 同 上

■ なお、本件について、送達場所を次のとおり届け出ます。

■ 上記住所 (所在地)

〒 860-0000

住 所 (所在地) 熊本市○区●●○丁目○番○号

被 告 ▲ ▲ ○ ○

〒 860-0000

住 所 熊本市○区●●○丁目○番○号○マンション○号

被 告 ● ● ○ ○

貸金 請求事件

訴訟物の価額 200万円

ちょう用収入印紙 1万5000円

予納郵便切手 000円

第1 請求の趣旨

1 被告らは原告に対し、連帯して、200万円及びこれに対する平成30年6月4日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。

2 訴訟費用は被告らの負担とする。

3 仮執行宣言

第2 請求の原因

1 原告は、被告▲▲〇〇(以下「被告▲▲」という)に対し、平成30年1月5日、次のとおり200万円を貸し付けた。(甲第1号証)

(1) 弁済期 平成30年6月3日

(2) 利息 年5分

(3) 遅延損害金 年5分

2 被告●●〇〇は、平成30年1月5日、原告に対し、前項記載の被告▲▲の原告に対する債務について書面により連帯保証した。(甲第2号証)

3 被告▲▲は、1項記載の弁済期に同日までの利息金を支払ったのみで、原告が再三支払を請求してもその余の支払をしない。

4 よって、原告は被告らに対し、連帯して、貸金残金200万円及びこれに対する弁済期の翌日である平成30年6月4日から支払済みまで年5分の割合による約定の遅延損害金の支払を求める。

第3 証拠方法

1 甲第1号証(金銭消費貸借契約書)

2 甲第2号証(連帯保証契約書)

その他、必要に応じて提出する。

第4 附属書類

- 訴状副本
- 資格証明書（当事者が法人である場合の商業登記簿謄本・登記事項証明書）
- 書証（証拠書類）の各写し（**甲第1号証～甲第2号証**）

以 上